

請 願 文 書 表

受付年月日	令和3年8月30日
件 名	新型コロナウイルス感染症・まん延防止等重点措置（2021年8月20日～）・緊急事態宣言（第4次・2021年8月27日～）・「三重とわか国体・三重とわか大会」中止による土産物事業者の売上減少に対する経済的支援を求める請願書
要 旨	（別紙請願書のとおり）
請願者並びに紹介議員	鳥羽市大明東町1-7 鳥羽市土産物商組合 組合長 山下 一樹 組合員31名 紹介議員 山本 哲也

請願第3号

新型コロナウイルス感染症・まん延防止等重点措置（2021年8月20日～）・緊急事態宣言（第4次・2021年8月27日～）・「三重とわか国体・三重とわか大会」中止による土産物事業者の売上減少に対する経済的支援を求める請願書

紹 介 議 員 山 本 哲 也 ㊞

新型コロナウイルス感染症・まん延防止等重点措置(2021年8月20日～)・緊急事態宣言(第4次・2021年8月27日～)・「三重とこわか国体・三重とこわか大会」中止による土産物事業者の売上減少に対する経済的支援を求める請願書

請願の趣旨

当市を訪れている観光客は、昨年1月からの新型コロナウイルス感染症拡大による度重なる緊急事態宣言・まん延防止等重点措置・自粛要請により大きく減少しています。令和2年は、観光入込客数前年対比-30.2%、令和3年は7月までの統計で前々年対比-44.2%(※鳥羽市観光統計より)となっており、観光関連事業への消費の減少、経済的影響をもたらしています。

これまで、国・県・市による観光事業者への支援施策は宿泊業者、飲食業者に対して特別に行われてきたが、土産物事業者に対する施策は非常に過小な状況であり、経済的困窮度は益々厳しくなっています。

別紙参照統計調査の通り、「宿泊・飲食・土産・観光施設」を柱とする観光関連事業者の中で、土産物事業は大きな消費割合を占めております。現在まで、この土産物事業者のみ協力金、支援金の直接的かつ特別な支給がされていない状況となっております。

鳥羽商工会議所会員・土産物事業者は59事業者在り、これら事業者への速やかかつ直接的な支援施策を要望いたします。

参考

平成30年の県内宿泊客の平均利用総額は26,270円、内訳は(宿泊費12,552円・47.8%、飲食費5,050円・19.2%、土産代4,696円・17.9%、入場料その他2,011円・7.7%、交通費1,953円・7.4%)、日帰り客の平均利用総額は5,634円、内訳は(土産代2,451円・43.5%、飲食費1,647円・29.2%、入場料その他866円・15.4%、交通費670円・11.9%)となっています。

(平成30年三重県観光客実態調査報告書より)

請願の内容

- ① 現在、国・県・市が実施している事業者救済施策の特別な支援対象から漏れている土産物事業者に対する救済施策(売上・収入補填)の実施を要望いたします。
- ② 売上・収入の見込めない状況での固定経費(家賃・固定資産税等)の支払いは、事業経営を圧迫するため、新型コロナウイルス感染症の収束まで家賃支援、固定資産税の減免措置等を要望いたします。

- ③ 土産物事業者に対する支援策として、感染防止対策に必要となる設備・機器の導入等の費用、新たな需要喚起のため、施設改修など前向きな投資に対する費用等の補助金制度の創設を要望します。
- ④ 土産物事業者に対する支援策として、販売促進のための展示会や商談会への参加費用、新商品開発に係る開発費用(例:冷凍庫等の備品購入費)等の補助金制度の創設を要望します。
- ⑤ 上記、土産物事業者に対する支援策要望を国や県の各関係機関に意見書で、提出頂くよう要望いたします。

令和3年8月30日

鳥羽市議会議長 木 下 順 一 様